

# 企業版ふるさと納税のインセンティブを活用して ご寄附による自治体との共創で地方創生事業を!

四日市市は、日本の中央に位置し、東海・近畿・北陸という3つの経済圏につながる地理的条件に恵まれています。西にそびえる鈴鹿山脈から湧き出る天然水は軟水の銘水として知られていて美味しい日本酒の酒蔵もあります。鈴鹿山麓にひろがる地域はかぶせ茶の有数の産地で農業や畜産業も営まれ、伊勢湾に面する臨海部には石油化学コンビナート、さらに内陸部には半導体製造工場などがあり、産業のバランスがとれた自然豊かな環境で31万人が暮らす都市です。リニア中央新幹線の開通による首都圏・中部圏・関西圏がひとつにつながる巨大経済圏・スーパーメガリージョンにも属しており、今後、ますますの発展をめざしています。

四日市市長 森智広



## 寄附額の9割が 税額控除され 実質1割のご負担!

《企業版ふるさと納税とは》  
企業と自治体との共創による地方創生に資する事業へ企業が寄附を行った場合、法人関係税から最大で約9割が税額控除される制度です。たとえば1,000万円のご寄附で、最大約900万円の法人関係税が軽減され、実質負担は約100万円になります。



## 四日市市の地方創生の事業案

### 環境系事業

(できることから始めるゼロカーボン・アクション)



ご希望によりご寄附いただいた企業の企業名・ロゴを表示し企業との共創をPRします。

四日市市は2050年にCO2排出を実質ゼロにする「四日市市ゼロカーボンシティ宣言」を2023年3月に行いました。

公共交通・公用車のEV化、EV充電スタンドの設置、公共施設への太陽光パネルの設置等を進めます。

### 四日市スマートリージョンコア事業

(スマートシティ)



2027年の実装をめざして自動運転の実証実験を行っています。

また近鉄四日市駅からJR四日市駅までの中央通りを中心とした約1.6kmのエリア内にローカル5Gを整備し、ICTソリューションの実装をめざしています。

### 四日市市の中心市街地再開発事業



JR四日市駅と近鉄四日市駅を直線で貫く、距離1.6km幅70mの道路である中央通り。2027年の完成をめざして、新世代バスターミナルと遊歩道と公園、自動車道路からなる全国にも類を見ない目抜き通り「ニワミチよっかいち」へと整備を進めています。

### スポーツ振興事業



総合体育館、四日市テニスセンター、四日市市霞ヶ浦第3野球場など最新のスポーツ施設を完備しています。企業版ふるさと納税を活用してスポーツ大会の誘致等もご検討いただけます。

上記の事業に限らず、ご寄附いただく企業のご要望に応じて共創事業を推進させていただきます。